

017	ミニトマト(抑制)
-----	-----------

1 前提

該当する地域	平坦地～中山間
設定した経営規模	ミニトマト（抑制）15a、ミニトマト（半促成）12a、ホウレンソウ（秋冬2作）12a、スイカ（ハウス）15a、水稻30a
自家労働	2人
その他	鳥取型低コストハウスは補助事業活用（1／2）

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次								△ ◎————□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□					

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
作業場・格納庫	木造	50 m ²	3,300,000	18	589,286	589,286	15	39,286	8	275,000	100	11,000
鳥取型低コストハウス	6m×50m	9棟	9,828,000	28	2,730,000	2,730,000	10	273,000	5	1,365,000	20	10,920
トラクタ	25ps, 4WD	1台	3,067,900	16	479,359	479,359	7	68,480	4	205,440	20	1,644
ロータリ	160cm	1台	440,000	16	68,750	68,750	7	9,821	4	29,464	20	236
灌水装置	2.2ps	1式	185,850	28	51,625	51,625	7	7,375	4	22,125	100	885
管理機	3.7ps	1台	248,600	28	69,056	69,056	7	9,865	4	29,596	100	1,184
動力噴霧機	6ps可搬式	1台	280,390	28	77,886	77,886	7	11,127	4	33,379	100	1,335
運搬車クローラ式	4.2PS	1台	361,900	28	100,528	100,528	7	14,361	4	43,083	100	1,723
軽トラック	660cc, 4WD	1台	1,200,000	14	165,600	165,600	4	41,400	2	82,800	100	3,312
合計			18,912,640		4,332,089	4,332,089		474,715		2,085,888		32,239

4 技術体系 (10 a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10 a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ミニトマト	サンチェリービューア	抑制	5,000 kg	水田転換畑	15a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
元 肥 散 布	6/中	がいな有機 ミネパワーS セルカフレンド	60kg 20kg 60kg	人力	○スイカ後作の場合は、堆肥を投入し ない。		2	3.0	軽油 4.5 ガソリン 1.0
耕耘・畦作り	6/中	ネマトリンエース 粒剤	15kg	人力 トラクタ ロータリ 管理機		1.0	1	2.0	
灌 水	6/中	灌水チューブ	498m	灌水装置	○マルチを張る前にしっかりと灌水する	1.0	1	2.0 4.0	
マルチ張り	6/中	白黒こかげマルチ	332m	人力			2	5.5	
定 植	6/下	苗 アルバリン粒剤	825本 1.8kg	人力	○苗は購入。 ○6.0mハウスに4条植、株間80cm。		2	10.0	
支 柱 立 て	7/上	支柱 エスター線 サンライン	300本 巻 巻	人力	○定植後に支柱を立てる。 ○エスター線を60cm間隔で3本、間にサン ラインを20cm間隔で5本張る。		1	8.0	ガソリン 21.0
交 配 (マルハナバ チ)	6/下～8/下	トマトトーン	200ml	肩掛噴霧器	○第1～3花房及び高温期に花粉が出てい ない場合散布する。		1	8.0	
	(8/中～10/上)	逸出防止ネット		人力	○巣箱を入れる前に、必ず逸出防止ネッ トを設置する。		2	4.0	
		クロマルハナバチ	1箱		○第3花房開花以降、巣箱が高温になら ないように設置する。		1	2.0	
灌 水	6/下～11/上			灌水装置	○天候や土の乾き具合に応じて適宜かん 水を行う。必ず夕方気温が下がってから か	21.0	1	21.0	
誘引及び整枝 (ハウス管理等)	7/上～12/上	エコタイ 結束タイ	1巻 1.8個	人力	○主茎の第一花房直下の脇芽を伸ばして 2本仕立てとする。 ○葉数を確保しながら他の脇芽は除去 ○斜め45度に誘引し芯が支柱の先端にき たら花房から2葉残して摘心する		2	339.0	
	追 肥	7/下～10/上	バイオノ有機 OKスペシャルR	50kg 20kg	人力 灌水装置	○バイオノ有機を7、9、10月に通路に施用 ○灌水時に、OKスペシャルRを4、5、6、7花房 開花時に草勢及び着果量にあわせて1 回2～3kgを灌注する		1	
遮 光 処 理	7/中～9/中	遮光ネット	185m	人力	○梅雨明け後～9月中旬頃まで高温対 策として遮光ネットをかける。		2	2.0	
温 度 管 理	10/中～12/中			人力	○10月中旬より夜間はハウスを閉め、 保温に努める。		1	27.0	
合 計									

技術体系（続き）

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					燃 料 消費量 (ℓ/10 a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
病虫害防除	7/下～10/下	ラノーテープ	660m	動力噴霧機	○葉かび病、斑点病、灰色かび病、軟腐病の防除。 ○アブラムシ類、ハモグリバエ類、オオタバコガ、コナジラミ類、トマトサビダニの防除。	16.0	2	32.0	ガソリン 32.0
		ベリマークSC	50cc						
		グレーシア乳剤	75cc						
		ダコニール1000	150cc						
		モスピラン水和剤	75g						
		コサイド3000	200g						
		ウララDF	100cc						
		ロブラール水和剤	200g						
		マッチ乳剤	100cc						
		トリフミン水和剤	70g						
		アフーム乳剤	100cc						
		ニマイパー水和剤	200g						
		プレオフロアブル	200cc						
		ジーファイン水和剤	280g						
		カンタスDF	150cc						
コロマイト乳剤	100cc								
収 穫 後片付け	8/上～12/下 12/中～下	出荷コンテナ	25個	軽トラック 軽トラック トラクタ ロータリ	○完熟果を収穫して選果場に搬入。 ○栽培終了後、株を抜き取り、圃場外へ持ち出す。	33.0	2	778.0	ガソリン 6.6
						2.0	2	48.0	ガソリン 1.0
						1.0	1		軽油 4.5
合 計								1,297.3	

5 経営試算(10a当たり)

区分		科目	金額	説 明
粗収益		主産物価額③	3,270,000	生産量①： 5,000 kg 単価②： 654 円/kg
		主産物価額	0	生産量： 単価：
		主産物価額	0	生産量： 単価：
		副産物価額④	0	
		計 (A)	3,270,000	
生産費	生産原価	種 苗 費	136,950	
		肥 料 費	49,187	使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	88,821	〃
		諸 材 料 費	213,595	〃
		動力光熱費	15,276	
		農 具 費	27,508	機械負担価額×4%
		建物等修繕費	87,409	建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	0	
		共 済 掛 金	13,127	
		雇 用 労 賃	22,755	
		減価償却費⑤	316,476	別表のとおり
		土地改良費	1,075	
		支払地代⑥	0	
		小計 (B)	972,179	
	販売費一般 管理費	出荷資材費	371,220	
		販 売 諸 費	727,410	
		諸税負担金	4,952	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	6,723	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	17,066	借入資本利子率2%
		小計 (C)	1,127,371	
経 営 費 (D)		2,099,550	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧		1,695,850	農 従 労 働 時 間： 1,272.5 生産管理労働時間 32.0 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)		3,795,400	主産物単位当たり 759 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④	
自己資本	流動資本利子⑨	69,237	注) ⑨= ((E)－⑤－⑦) / 2×0.04	
利子(F)	固定資本利子	21,492	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)		3,150		
全算入生産費 (H)		3,889,280	生産物単位当たり 778 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)		1,170,450	時間当たり 897 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)		36	注) (J) = (I) ÷ (A) ×100	
農企業利潤 (K)		-619,280	注) (K) =③- (H)	
家族労働報酬 (L)		1,076,570	時間当たり 825 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)		-525,400	注) (M) = (I) -⑧	

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1 月			2 月			3 月			4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
元肥散布																3.0																		3.0			
耕耘・畦作り・灌水																8.0																		8.0			
マルチ張り																5.5																		5.5			
定植																	10.0																	10.0			
支柱立て																		8.0																8.0			
交配																4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0											14.0				
誘引及び整枝																	10.0	20.0	30.0	40.0	40.0	55.0	55.0	30.0	20.0	10.0	10.0	5.0	3.5	3.5	3.5	3.5		339.0			
灌水（液肥）																1.1	1.1	1.3	1.4	2.6	3.5	4.3	1.4	0.9	0.9	0.6	0.5	0.5	0.9					21.0			
遮光処理・温度管理																			2.0				2.0			5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	2.0			29.0			
追肥																			0.6				0.6			0.6								1.8			
病虫害防除															1.0		2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		3.0	3.0	3.0		3.0				32.0				
収穫																					17.0	34.0	51.0	67.0	84.0	101.0	93.0	84.0	72.0	55.0	46.0	34.0	25.0	13.0	2.0	778.0	
後片付け																																40.0	8.0	48.0			
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	15.1	23.1	25.3	39.0	64.6	82.5	113.3	127.0	116.9	124.9	107.2	102.5	82.5	67.3	54.5	40.5	30.5	53.0	10.0	1,297.3	

生産管理労働時間

(32.0)